47都道府県プロファイル
2023年7月～2023年12月

高知県

「おーい」誰かが呼ぶ声、聞こえた　カンボジアの若者8人は行動した

202309/21

カンボジアからきて高知県の農家で働く22～28歳の若者8人がこの夏、溝に落ちて動けなくなっていた95歳の男性を救助した。　助けを呼ぶ声に気づき、仲間と協力してすみやかに人命救助したとして、地元警察署が19日、全員に感謝状を贈った。　外国人技能実習生として須崎市内でミョウガ栽培に従事しているチャク・ソティアさん（26）は、8月14日午後5時半ごろ、仲間と暮らす共同住宅の庭で、「おーい」と誰かが呼ぶ声に気づいた。　「誰か困っているのかな。手伝うことはあるかな」と近所を歩いてみたが、人影はみえな

技能実習生たちの共同住宅の近くの茂みから声が聞こえた。「何か大変なのかな、手伝うことあるかな、と思って声の主を捜した」と説明するチャク・ソティアさん＝2023年9月19日午後1時46分、高知県須崎市大間本町、蟷川大介撮影

https://www.asahi.com/articles/ASR9N4RZCR9MPTLC004.html

インドネシア人の技能実習生 餅つきを体験 室戸市

2023/12/26

室戸市でカツオの一本釣り漁を学んでいるインドネシア人の実習生たちが餅つきを体験しました。
餅つきを体験したのは、室戸市の国立室戸青少年自然の家で日本語やカツオの一本釣り漁を学んでいるインドネシア人の技能実習生２３人です。
実習生たちは１２月１４日から室戸市を訪れていて、２５日は日本の文化を学ぼうと臼やきねを使って餅つきに挑戦しました。はじめは、慣れない手つきできねを振り下ろしていましたが、しばらくすると「よいしょ、よいしょ」と大きな声を掛けながら楽しそうに餅をついていました。

https://www.nishinippon.co.jp/item/n/943439/